

2010年度 (株)ジェイコムウエスト和泉・泉大津局 南大阪局
放送番組審議委員会 議事録

- I. 日時・・・平成23年3月11日
II. 場所・・・(株)ジェイコムウエスト和泉・泉大津局 4階会議室
III. 出席者・・・【委員】6名

中塚 利彦 (会長)
河西 秀雄
東 忠男
河越 悦生
水野 弘
杉山 毅

(順不同、敬称略)

【事務局】5名

三宅 輝男 (営業局長)
田中 龍一郎 (業務局長)
穂満 ひとみ (関西西南ブロック 営業統括部)
松原 寛樹 (関西メディアセンター)
井口 和彰 (関西メディアセンター)

IV. 記録者・・・久万 真美

V. 議事及び議決内容

- (1) 開会の挨拶 (業務局長 田中)
- (2) 営業局長の挨拶 (営業局長 三宅)
- (3) 加入状況の報告 (営業局長 三宅)
 - ・CATV視聴可能世帯状況の報告
 - ・当社有料チャンネル加入数の伸び率
 - ・デジタル化100%完了のご報告
- (4) 放送番組の報告 (穂満)
 - ・2010年新しく追加されたチャンネルの報告
 - ・2010年HD化されたチャンネルの報告
 - ・見放題パックの紹介

(5) コミュニティチャンネルについての報告（松原、井口）

- ・終了番組、新番組、レギュラー番組、地域情報番組、生放送番組、自主制作番組の番組タイトル名と内容を報告

(6) 質疑応答

【委員】

『地域の方々は、やはり市制が気になるのでコミュニティーチャンネルで議会放送を流せないか？』

【事務局】

『設備的に膨大な費用が掛かる問題や、議員さんの中でも色々な要望があり一概に出来るとは言い切れない。市から要望があれば前向きに検討します。』

【委員】

『コミュニティーチャンネルは充実してきている反面、やはりまだまだ認知度が低い。他社の方が料金は安いので、J：COMの強みとしてコミュニティーチャンネルで差別化をしていくべきでは？』

【事務局】

『他社もコミュニティーチャンネルを制作して放送しているが、J：COMのコミュニティーチャンネルとは比べものにならない。J：COMと他社とのコミュニティーチャンネルの差が視聴者は分からない。その辺をJ：COMとしてどれくらい発信できるかが、今後の課題です。』

【委員】

『地域の学校へ取材は出来ないのか？学生にすべて任せて学生主体の番組を作ることは出来ないのか？』

【事務局】

『あまりに近い部分は、個人を特定される恐れがある為、放送する事は出来ない。』

(7) 閉会の挨拶（業務局長 田中）